**日本高専学会論文執筆要領**

1. 原稿執筆

原稿執筆にあたっては，当執筆要領と併せ「日本高専学会論文投稿用作成例」を参照すること．

2. 投稿申込書

原稿の掲載の申請は，日本高専学会のWebページhttp://jact.sakura.ne.jp/paper/ から「投稿申込書」をダウンロードして記入し，日本高専学会論文審査委員会事務局に提出することにより行う．

3. 原稿のページ数

原則として6ページ以内とする．ただし，必要があれば6ページを超えても構わない．

4. 原稿書式

以下の書式に従いワープロ等で作成し，版下として十分に使用に耐える状態の完全原稿として提出すること．

(1) A4判の縦置きに横書きとし，余白は，上19mm，下24mm，左20mm，右20mmとする．

(2) フォント等については，以下の設定を標準とする．

(ｱ) 和文に関しては，題目等を除き，「明朝・10ポイント」で全角文字とする．なお，句点は「．」を，読点は「，」を使用すること．ただし，和文中に含まれる英数字については，「Times New Roman」で半角文字とする．

(ｲ) 欧文に関しては，「Times New Roman・10ポイント」とする．なお，段落の最初と文の間は1文字分空けることを原則とする．

(3) 表題部等の1段組の部分は，1行46字とする．

(4) 本文部等の2段組の部分は，22字×48行とし，段間は2文字(8mm程度)とする．

(5) 行を空ける場合は，標準の設定である10ポイントで空ける．

(6) 段の1行目に空白行がくる場合は，これを詰める．

(7) 原稿の最終ページは，左右の段の終端が揃うように整える．

5. 各項目の表記方法

各項目の表記方法については以下の指示に従うこと．なお，細部の表記方法においては，関係学問分野で求められる表記方法に従うことを認める．

5.1 表題部

(1) 和文題目

ゴシック・太字・20ポイント・位置は中央とし，上を10mm，下を約15mm程度空ける．

例：日本高専学会論文投稿用作成例

(2) 和文著者名等

著者名は，明朝・12ポイント・位置は中央とする．姓名の間には全角空白を入れる（ただし，欧文名の場合は，名の最初の文字を大文字，その他を小文字とし，半角空白を入れ，姓はすべて大文字とする）．著者が複数の場合，間に全角中点「・」を入れる．なお，著者名の後に，約5mm空けて，所属等を明朝・9ポイントで示す．著者情報の一番下に責任著者の所属機関名，学科，郵便番号，住所，電子メールアドレスを示す．これら著者情報の下は約10mm空ける．

例： 高専　太郎1・鈴木　次郎2・佐藤　花子3\*・John SMITH4

1正会員　高専大学　高専工学科・2正会員 高専株式会社　技術開発部

4Member of JACT, JACT Corp.

3\*正会員　〇〇高専　〇〇工学科（〒745-8585 ○○県○○市山川1-1）

E-mail:kosen@tokuyama.ac.jp

(3) 和文要約

先頭を1文字分字下げし，要約を明朝体・9ポイント・位置は中央，約500字程度で記述する．なお，左右の余白は30mmとする．和文要約の下は約5mm空ける．

例： 和文要約を明朝9ptの文字で書く．左右のマージンは10mm程度取って書く．字数は500字前後とする．要約は，その文章を読んで論文のすべてが分かる文章として記述する．「はしがき」や緒論とは異なるので注意して書く．また英文要約と対応する文章となるように注意する．目的，方法，結論の内容を反映する記述が望ましい．

(4) キーワード

キーワードは，英語でTimes New Roman体・斜体・10ポイント・位置は中央とする．先頭に「Keywords:」と太字で記し，1文字空けた後に，半角カンマと半角空白「, 」で区切る形により，キーワードを全て小文字で記入する．なお，行を改める場合は「Keywords: 」の分を字下げする．キーワードの後は１行空ける．

　　　　例：***Keywords:*** *visual characteristic, normalized frequency, sinusoidal signal, quantization,*

*initial phase*

5.2 論文部

(1) 章の見出し

章の見出しは，ゴシック・11ポイントとする．初字は1字目とし，数字は算用数字とする．半角数字，半角ピリオド「.」の後に題を記し，章の下は１行空ける．なお，章等の見出しが2行以上になる場合は，2行目以降において「1.」等の分を字下げする．

例：1.タイトルページ

(2) 節の見出し

節の見出しは，ゴシック・11ポイントとする．なお，節においては，半角丸括弧，半角数字，半角丸括弧「(1)」の後に題を記し，節の下は１行空ける．

例：(1)節の見出し

(3) 項の見出し

項の見出しは，ゴシック・10ポイントとする．なお，項においては，半角英字小文字，半角丸括弧「a)」の後に題を記す．

例：a)項の見出し

(4) 本文

本文は和文の口語体を用い，明朝・10ポイントとする．また，必要でない限り，「常用漢字」を使用し，仮名は「現代仮名遣い」とする．なお，章・節・項が完結した後は2行空ける．

5.3 図（写真を含む）および表

(1) タイトル

図（写真を含む）および表等のタイトルは，図の場合には図の下に，表の場合には表の上に置く．タイトルは明朝・9ポイント・位置は中央とし，「図-1」および「表-1」等とゴシック・9ポイントで記した後に全角空白を1つ入れてタイトルを示す．タイトルが複数行になる場合，2行目以降は「図-1 」等の分を字下げする．表のプロパティ線の太さは0.5ポイントとし，セル内の数値等の垂直方向の配置は右揃えとする．

5.4 注および参考文献等

(1) 注等の位置

注等が必要な場合は，本文中の必要な箇所に全角・上付き文字で「注1) 」等を番号順に付し，それに対応する注等を原稿末尾にリストとして記載する．

(2) 注等の見出し

注等については，「注」「引用文献」「参考文献」等の見出しを付けること．なお，各見出しは，ゴシック・太字・10ポイントで，位置は左寄せとする．

(3) 注等の書式

注の本文は明朝・10ポイントで記述する．なお，リストにおいて項目が2行以上になる場合は，2行目以降において「注1) 」等の分を字下げする．

(4) 参考文献

参考文献を示す場合は，本文中の必要な箇所に半角・上付き文字で「1) 」を番号順に付し，それに対応する文献リストを原稿末尾に明朝・9ポイント（英字はTimes New Roman体）で記載する．なお，同一箇所に対する複数の参考文献を示す場合は，「1)，1)-7)」等の形を取る．また，参考文献については以下の情報を記述するものとするが，「注」等において文献を示す場合も，これと同一の方法で記述するものとする．ただし，雑誌名の略称の使用は，一般的な場合のみ可とする．

(ｱ) 単行本の場合

番号) 著者名1，著者名2，……：『書名』，ページ，発行所，発行年．

例：1) 高専太郎，高専二郎：『高専物理学』，pp.35-40，岩波書店，1980．

(ｲ) 雑誌の場合

番号) 著者名1，著者名2，……：「論文題目」，雑誌名，発行機関等(必要に応じ記述)，巻，号，ページ，発行年．

例：1) 専攻科花子：「高等専門学校のこれから―独立行政法人としてのあり方を考える―」，日本高専学会誌，Vol.17，No.2，pp.64-72，2012．

　　2) Shepard, F. P. and Inman, D. L. : Nearshone Water Circulation, Trans. AGU., Vol.31, No.2, 1990.

5.5 英文題目等

(1) 英文題目

Times New Roman・太字・12ポイント・位置は中央とし，下を１行空ける．単語はすべて大文字とする．

例：**THE EXAMPLE OF DRAWING UP A PAPER OF JACT**

(2) 英文著者名

英文著者名は，Times New Roman・12ポイントで，位置は中央とする．姓名については，名の最初の文字を大文字，その他を小文字とし，半角空白を入れ，姓はすべて大文字とする．著者が複数の場合，間に半角カンマと半角空白「, 」を入れ，最後の著者名の直前に半角空白，「and」，半角空白を入れる．なお，著者名の下は１行空ける．

例： Tarou KOUSEN, Jirou GAKKAI and John SMITH

6. 原稿の提出

原稿は投稿申込書とともに電子メールに添付して提出する．

7. 本誌および別刷等印刷にかかる費用

論文掲載は，原則として有料とする．掲載料は10,000円とする．

8. 責任および著作権等の所在

(1) 他の著作物から図表等を引用する場合，原著者および発行者等からの許可は，執筆者が個人の責任において得る．

(2) 本誌に記載された論文等の内容についての責任は，執筆者が負う．

(3) 本誌に掲載された各原稿の著作権は日本高専学会に帰属する．著者または著者以外の者の利用に関しては「日本高専学会誌」の公開に関する運用基準に従う．

附 則

この要領は，平成25年1月1日から施行する．

この要領は，令和3年4月1日から施行する．